



# 本はともだち

1月号  
2026.1.22

今年もどうぞよろしくお願いします。

冬休みの貸出では、ぶあつい本にチャレンジした人がたくさんいました！

今年も、友達と本を紹介しあったり、先生におすすみを聞いたりして、お気に入りの本をたくさん見つけてくださいね♪



また、図書時間に、百人一首に取り組んでいるクラスもあります。

得意な札をどんどん増やして、百人一首マスターになりましょう！

## 今年の干支は「午（うま）」

「午」は、一日の中で正午（まひる）を表しています。太陽の光が最も強くなって、

「陽の気」が満ちる時間です。そのため、午年は「活発で前向きな年」「物事がスムーズに進みやすい年」「努力が形になりやすい年」といわれています。

~~~~~ うま 馬がでてくる本 ~~~~~



がいこくのむかしばなし  
「スーホの白い馬」  
おおつかゆうぞう さいい わくいんかんしよてん  
大塚勇三 再話/福音館書店



933 わ だいそうげん ちいさな家  
ローラー家の小さな家  
ローラー家の小さな家

ローラー家は、広々とした大草原  
での暮らしをもとめ、馬車で旅を  
します。

ひきわりトウモロコシの焼きパン  
や、塩づけのブタ肉など、ローラ  
たちの食べるご飯がとてもおいし  
そうです♪



943 し とうぶつ はな しやうじよ  
動物と話せる少女  
リリアーネ 5  
たにや・シュペーナー著/学研教育出版

リリアーネが、1頭の馬(ストーム)  
に出会います。その馬が何かにお  
びえ、傷ついていることに気づいた  
リリアーネは、親友イザヤと共に馬  
の心の傷を癒し、問題を解決しよう  
とします。

ひやくにんいっしゅ しち  
百人一首に親しもう

ひやくにんいっしゅ  
百人一首ってなんだろっ？

「百人一首」とは、今から八百年くらい前（鎌倉時代）

に、藤原定家という人が百人の歌人の和歌を一人一首ず

つ選んだものです。

その後ずっと親しまれてきた「百人一首」は、今から

三百年くらい前（江戸時代）に、かるたあそび

「百人一首かるた」になりました。（かるたあそびは、

ほかにも、じつわざを使った「江戸いろはかるた」などが  
あります。）

やがて、「百人一首」といえば、和歌集の名前だけにな

く、かるたあそびの意味もふくむようになりました。



わふうげつめい がつ  
【和風月名】 1月

1月の和風月名は「睦月」といいます。



これは、新しい年を、みんなで「なか睦まじく(なかよく)」いいう月という意味です。

みなさんもお正月をなかよく過ごせましたか？

また、元日(1月1日)は「新春」とも言われますが、お正月は春なのでしょう？

実は、現在使われている暦(カレンダー)と昔の暦は、1か月ズレがあり、

昔の元日は現在の2月4日、「立春」にあたります。昔は「立春」から新しい年が始まると考え

られていたので、元日は「新春(新しい春)」でよかったのです。

現在の元日はまだまだこれから寒くなる季節なので、あまり「春」という感じはしませんが、昔か

らの名残りで、「新春」という言葉が使われています。

(『きょうはなんの日？～記念日・人物・できごと・お祭り・事件～1月・2月』『日本の年中行事1月・2月』より引用)

